

敦賀市津波ハザードマップ

東浦地区(北)

ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう!!

マップ上の浸水想定範囲は、実際に地震が発生した場合、地震の規模などにより、浸水範囲が広がるおそれがあります。浸水想定範囲外にお住まいの方もすぐに避難できるようにしてください。

津波ハザードマップについて

H24福井県独自浸水想定ラインは、福井県が平成23年度に、独自に断層モデル等の条件を設定して実施した津波シミュレーションの結果を示しています。
また、津波災害警戒区域(基準水位)は、福井県が津波防災地域づくりに関する法律に基づき令和5年2月に公表したものを示しています。
今後、国による断層調査結果が示されるまでの間は、2つの浸水想定を最大値を浸水範囲として用いることとしています。

索引図



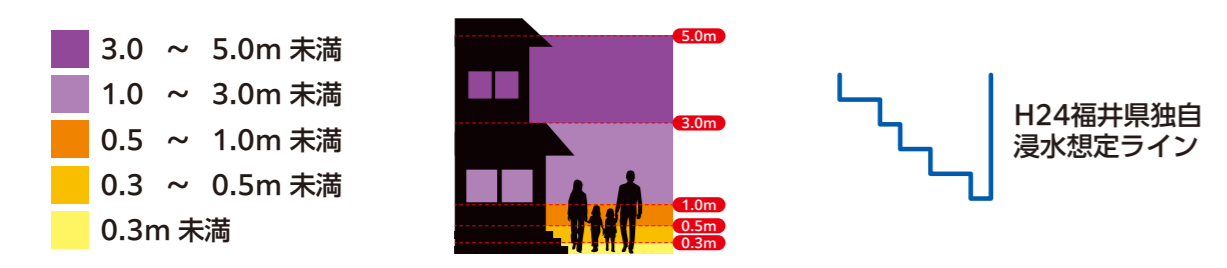
指定避難所兼指定緊急避難場所			
名称	所在地	電話番号(0770)	海拔高(m)
東浦小中学校	杉津 19-12-1	28-1254	27.0
東浦体育館	阿曾 77-12	28-1001	26.0

「津波災害警戒区域」と「基準水位」

- 津波浸水想定
最大クラスの津波が発生した場合に想定される最大の浸水区域と浸水深を、福井県が設定し公表するものです。
津波による浸水の危険度を広くお知らせするもので、警戒避難体制の整備などの津波防災地域づくりに関する各種取組の基礎となる情報です。
- 津波災害警戒区域(イエローゾーン)
最大クラスの津波が発生した場合「住民の生命または身体に危害が生ずるおそれがある区域」で、津波から逃げる事ができるように「警戒避難体制を特に整備すべき土地の区域」のことです。
- 津波基準水位
基準水位とは、津波の浸水深に、津波が建物等に衝突した際の水位の上昇(せき上げ高)を加えた水位であり、地盤面からの高さ(水深)で測られます。
津波から避難する上での必要な高さの目安となります。



津波災害警戒区域(基準水位)



土砂災害情報		避難場所	
急傾斜地の崩壊 警戒区域 特別警戒区域	土石流 警戒区域 特別警戒区域	指定緊急避難場所 指定避難所兼指定緊急避難場所	福祉避難所
地すべり 警戒区域		津波からの避難経路	

凡例

国道	一般県道	市役所	小・中・高校
主要地方道	その他道路	官公署	大学
高速・有料道路	JR線	警察署・交番・駐在所	幼稚園
IC インターチェンジ	河川・池	消防署	保育園
スマートインターチェンジ	信号機	郵便局	認定こども園
PA パーキングエリア	交差点名称	医療機関	山頂
Jct ジャンクション			

大比田

最大津波高(T.P.): 4.6m
最大津波到達時間: 34分

横浜

最大津波高(T.P.): 4.0m
最大津波到達時間: 34分